



# 上場準備実務に特化した我が国唯一の試験であるIPO実務検定試験で、上場準備実務を横断的にマスターしよう!

大手証券会社、  
監査法人、  
信託銀行等も採用

IPO実務検定試験の対策学習を通じ、自然に上場準備の実務能力が身につくように設計されています。

実務経験がないor浅い方 ➡ **上場準備実務を基礎から体系的に学習**

実務経験が十分の方 ➡ **知識の漏れ、弱い部分を補強**

## IPO実務検定試験の出題範囲

試験科目	項目	標準試験の主な出題内容	上級試験の主な出題内容 (標準試験の出題内容に加えて下記の内容)
倫理・社会的責任		経営者や実務担当者が持つべき倫理、ガバナンスと企業価値	—
制度・コンプライアンス	上場の意義、メリット・デメリット	上場の定義・意義、メリット、デメリット	
	市場の種類	新興企業向け市場を中心に証券市場の種類	
	市場別上場審査基準等	各市場毎の形式基準、実質基準	子会社上場基準、市場別上場廃止基準
	プレイヤー	上場をサポートするプレイヤーの役割	
	会社法概論	機関、株主の権利、株式会社を中心とした会社法の基本的知識	定款、種類株式、登記を中心とした会社法の基本的知識
	金融商品取引法概論	上場という観点を中心とした金融商品取引法に関する基本的知識	インサイダー取引規制
	コンプライアンス	人事・労務に関する法令等の概要	人事・労務に関する法令等の知識、知的財産に関する法令等の基本的知識、税務に関する基本的知識、公益通報者保護法、個人情報保護法、廃棄物処理法、下請法、景品表示法等その他の法令の基本的知識
上場準備実務	上場準備のスケジュール	上場に向けてのスケジュールとプレイヤーとの関係、資本政策や管理体制整備のスケジュール	
	戦略とリスク	—	戦略とリスク(リスク対応及び開示)についての基本的知識
	コーポレート・ガバナンス	東証のコーポレート・ガバナンス原則、機関設計、組織的経営、三様監査総論、反社会的勢力との関係遮断	報酬、三様監査、IR、利害関係者に対する施策、関連当事者等との取引や関係会社の整理
	内部管理体制	内部統制システムの構築、内部統制報告制度の概要、業務プロセス、中期経営計画や予算管理	財務報告に係る内部統制の評価
	ディスクロージャー	財務諸表のつながり	招集通知、決算スケジュール、事業報告、有価証券報告書、有価証券届出書、目論見書、内部統制報告書、四半期報告書、貸借対照表・損益計算書項目等の主な論点
	証券会社対応	—	引受審査までの流れ、引受審査資料
	証券取引所対応	上場までの流れ、取引所審査	Iの部、JASDAQ上場申請レポート
	資本政策	資本政策立案時の注意点、各手段の特徴	資本政策と企業価値把握、ストック・オプション

合格者の声

**上場準備中のITソフトウェア企業・新規事業企画室長** ▶ IPO実務検定の勉強を通じ、体系的・総合的な知識が獲得できました。また、上場関連プレイヤーとのコミュニケーションがうまく図れるようにもなりました。さらに、上級レベルでの学習においては、より深い知識を獲得することで、社内の未整備な事項などを洗い出すこともでき、会社にも貢献できました。

**大手監査法人・公認会計士** ▶ 上場準備会社のコンサルティング・監査業務を通じて得た経験・知識を無駄なく体系的に整理することができ、これらのサービスの質が向上しました。

**大手証券会社・公開引受部** ▶ 上場準備に関する知識を整理することができ、特に内部統制(J-SOX)に対する理解が深まりました。習得した知識は、顧客企業に対する助言活動の中で活用しています。本検定を通じて、IPOに対する理解が深まり、上場準備において注意すべき要点も明確になったと思います。

# IPO実務検定試験のしくみ

## 試験要項

### ●試験方式

CBT(Computer Based Testing)方式(コンピュータ画面での試験になります)

※標準レベル試験は択一式、上級レベル試験は択一式及び記述式になります。

### ●受験会場、試験実施日時及び申込期間

受験する方の都合に応じて、受験する会場(全国の主要都市をほぼカバーしています)や日時を自由に選択できます(なお、受験申込みは「受験の3日前」まで可能です)。受験会場、受験可能日時は下記のURLにてご確認ください。

<http://cbt-s.com/examination/testcenter/index.html>

※日本IPO実務検定協会公式ホームページ「受験お申し込み」からアクセスできます。

### ●試験申込先

下記のURLよりインターネットにてお申し込みください。

<http://cbt-s.com/examination/ipo.html>

※日本IPO実務検定協会公式ホームページ「受験お申し込み」からアクセスできます。

### ●受験料

標準レベル試験¥11,400(税抜)

上級レベル試験¥19,000(税抜)

### ●再受験規定

上級レベル試験については、受験した日の翌日から90日間は再受験をすることができません。この規定に違反した場合、試験結果は無効となります(受験料の払い戻しはいたしません)。

### ●受験資格

標準レベル試験	無し
上級レベル試験	(1)標準レベル試験の合格、あるいは、 (2)上場準備の実務経験が3年以上あること

### ●問題数および分野別出題割合

標準レベル試験	択一式60問	倫理・社会的責任	5~10%
		制度・コンプライアンス	30~40%
		上場準備実務	50~65%
上級レベル試験	択一式60問	制度・コンプライアンス	25~40%
		上場準備実務	60~75%
	記述式3問	「制度・コンプライアンス」及び「上場準備実務」	両分野から任意に3問出題

### ●試験時間

標準レベル試験：60分

上級レベル試験：90分(択一式60分、記述式30分)

### ●合格ライン

標準レベル試験、上級レベル試験ともに70%以上の正答率とします。上級レベル試験は、択一式の採点結果と記述式の採点結果の平均値(単純平均)により合否を判定いたします。

### ●試験結果

標準レベル試験：試験結果は試験直後に判明します。なお、後日、試験結果を再度お知らせいたします。

上級レベル試験：択一式の結果のみ、試験直後に判明します。択一式の足切りライン(50%)をクリアした方のみ、約2週間~1か月後に、記述式の採点(手採点)結果を含めた最終合否を通知いたします。

なお、受験後の問題・回答結果の個別開示は一切対応しておりません。試験要項については、適宜見直される可能性があります。最新版については、日本IPO実務検定協会公式ホームページにてご確認ください。

## 合格によって認定される能力

IPO実務検定試験には、「標準レベル試験」と「上級レベル試験」の二段階のレベルがあります。各試験の合格者は、それぞれ上場準備に関しおむね以下のような能力を有するものと判断されます。

区分	合格者が有すると認められる能力
標準レベル試験	上場準備スタッフとして、上場準備室長のサポート的な業務をこなすことができる。
上級レベル試験	上場準備室長として、上場準備に必要な業務の特定ができるほか、それらの業務を社内の適切な部門や担当者にアサインしたり、監査法人、証券会社などの上場関連プレイヤーとの折衝ができる。

## IPO実務検定試験の学習方法

IPO実務検定に試験対策の基本となるのは「IPO実務検定公式テキスト」ですが、効率的に合格ラインに到達するためには、IPO実務検定公式テキストによる知識のインプットとともに、「IPO実務検定公式問題集」および「IPO実務検定・記述試験対策問題集(基本的には上級レベル試験対策用ですが、標準レベル対策としても有用です)」問題集によるアウトプットをともに行うことが効果的です。

また、IPO実務検定公式テキストのポイントを押えながら、問題演習も同時に行いたいという方には、IPO実務検定公式テキストの学習内容の要点と確認問題で構成される「要点整理・IPO実務検定」がお勧めです。

いずれも上場準備実務の経験が豊富な専門家や大手監査法人により執筆されたものであり、クオリティが高く、上場準備実務を効率的に学ぶための工夫が満載の書籍となっております。

より短期間で合格を目指す方には、資格の学校TACで開講中の「IPO実務検定対策講座」の受講をお勧めしています。TAC

のIPO実務検定講座では、上場準備の実務経験を持つ専門家が、初心者の方にもわかりやすく講義します。



インプット

IPO実務検定・公式テキスト



アウトプット

IPO実務検定・公式問題集  
IPO実務検定・記述試験対策問題集



インプット+アウトプット  
要点整理・IPO実務検定



資格の学校TACにて  
IPO実務検定  
講座開講中!

# IPO実務検定試験に合格したら？

## 日本IPO実務検定協会会員への登録

IPO実務検定に合格(標準、上級の種別は問いません)すると、「IPO実務検定協会会員」になることができます(任意)。会員の特典は下記の通りです。月間わずか1,425円(税抜)で、最新の上場準備関連情報等入手できます。

### 特典1 会員限定・継続研修の受講

**研修コンテンツトップ**  
■法令・会計基準・実務の最新動向

金商法 11月26日更新	証券取引所 11月9日更新	会社法 11月17日更新	会計 10月17日更新
その他関連法規 11月9日更新	実務トピックス 9月28日更新	最新上場分析 10月23日更新	チェックテスト 10月31日更新

■ウェブセミナー

<b>上場申請書類の書き方</b>	<b>上場準備</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京上場準備部内定セミナー(4)</li> <li>・東京上場準備部内定セミナー(3)</li> <li>・東京上場準備部内定セミナー(2)</li> <li>・東京上場準備部内定セミナー(1)</li> <li>・JASDAQ上場準備部内定セミナー(4)</li> <li>・JASDAQ上場準備部内定セミナー(3)</li> <li>・JASDAQ上場準備部内定セミナー(2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが社の上場準備: 第6回 最終段階</li> <li>・わが社の上場準備: 第5回 IPOセミナー</li> <li>・わが社の上場準備: 第4回 IPOセミナー</li> <li>・わが社の上場準備: 第3回 IPOセミナー</li> <li>・わが社の上場準備: 第2回 IPOセミナー</li> <li>・わが社の上場準備: 第1回 IPOセミナー</li> </ul>
<b>資本政策</b>	<b>上場審査</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資本政策の事例分析</li> <li>・審査官も注目する情報開示の重要性</li> <li>・審査官・アドバイザーとのコミュニケーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上場審査で実際にあった事例から見たIPOと証券会社の動き</li> <li>・上場審査の最新動向</li> <li>・上場審査に求められる情報開示の重要性</li> </ul>
<b>労務人事</b>	<b>内部管理</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・労務に関する上場審査のポイントと上場準備会社の留意事項</li> <li>・上場準備に求められる労務管理とコンプライアンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーポレートガバナンスの最新動向～2012年株主総会の論点整理</li> <li>・「日本企業に不足している」情報開示の重要性</li> <li>・「上場準備に求められる情報開示の重要性」</li> <li>・「上場準備に求められる情報開示の重要性」</li> </ul>
<b>上場とIR</b>	<b>その他</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内取締役、役員候補者の選定、候補者の選定の最新動向</li> <li>・IRと上場準備の重要性</li> <li>・IRと上場準備の重要性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上場準備に求められる情報開示の重要性</li> <li>・上場準備に求められる情報開示の重要性</li> </ul>

上場準備実務に特化したWebメディアである会員専用サイトで、法令等の最新改正情報、実務動向を効率的に収集。上場準備実務に関する知識を常に最新の状態にアップデートするのはもちろん、付属の検索機能を使って、日々蓄積される膨大なコンテンツを、IPO実務情報に関する“データベース”として活用できます。また、実務上の

●利用者の声・国内金融機関審査部門 S.H 様……会員専用のホームページに出る各種の記事はタイムリーに更新されており、日々役に立っています。これらの知識は、職場の同僚にもフィードバックするようにしています。  
●利用者の声・人材サービス業-IR室 K.K 様……会員専用のウェブセミナーで学ぶことのできる上場関連法規の改正情報やディスクロージャー、IRIに関する知識を社内で共有しています。

疑問をおつけ合ったり、会員同士の横のつながりを広げられる会員限定掲示板も設置しています。

### 特典2 会員呼称の利用

資格証に相当する会員証が発行され、当協会規定の下記の呼称を名乗る(名刺や履歴書に記載することを含みます)ことができます。

区分	日本語による呼称 英語による呼称	略称	ロゴ
標準レベル	認定IPOプロフェッショナル Standard-level IPO Professional	SIP	
上級レベル	認定上級IPOプロフェッショナル Advanced-level IPO Professional	AIP	

### 転職支援～IPOの実現を担うプロフェッショナルへ～

下記の人材エージェントとのタイアップにより、合格者の転職支援を行っています。※当協会としては、有料職業紹介は行っていません。

- 宝印刷 <http://www.takara-print.co.jp/business/next-stg.html>
- バリューアップパートナー <http://vu-p.com/>
- インテリジェンス <http://www.inte.co.jp/>
- JACリクルートメント <http://www.jac-recruitment.jp/>
- 毎日キャリアバンク <http://mycom-agent.jp/Agent>
- TACプロフェッションバンク <http://tacnavi.com/>
- MS-Japan <http://www.jmsc.co.jp/>
- エリートネットワーク <http://www.elite-network.co.jp/>
- プロフェッショナルバンク <http://www.pro-bank.co.jp/>
- クロスインフィニティ・マネジメント <http://www.crossinfinity.com/>
- Keep in touch(キープ・イン・タッチ) <http://kitkit.jp/>
- ジャスネット・コミュニケーションズ <http://www.jusnet.co.jp/cc/>
- アドバンスフューチャー <http://www.advancefuture.jp/>

## 法人会員制度

法人会員になると、受験料やテキスト類が割引となります。

日本IPO実務検定協会 法人会員	会員特典	料金
	継続研修の受講+各種割引(下表参照)	1名あたり年間¥17,100(税抜) ※2名様分以上のお申込みとなります。

法人会員にお申込みの法人様には、以下の割引特典が付いています！

項目	定価(税抜)	ご提供価格(税抜)
IPO実務検定試験(標準レベル)	¥11,400	¥9,000…… <b>21%OFF!</b>
IPO実務検定試験(上級レベル)	¥19,000	¥15,000…… <b>21%OFF!</b>
テキスト類(公式テキスト・公式問題集・記述試験対策問題集・要点整理)		全て <b>20%OFF!</b>
TAC講座(DVD)※		<b>10%OFF!</b>

※問題演習、上場準備解説など様々なコースがあります。詳細はTAC-IPO実務検定講座(ipa\_info@tac-school.co.jp)にお問い合わせください。

### 申込書

本ページをコピーの上、FAXしてください。

宛先 日本IPO実務検定協会 事務局

**FAX:03-3971-3667**

(お申込み専用)

申込日	年	月	日
-----	---	---	---

会社名	
ご住所	〒
ご担当者名	所属部署・役職
TEL	FAX
	e-mail

法人会員お申込み	※2名様分以上のお申込みとなります。
日本IPO実務検定協会 法人会員	人分

請求書の受領方法:  郵送  PDFファイルをメールで受領  
請求書送付先:  上記ご担当者と同じ  
 上記ご担当者以外: 宛先をinfo@ipo-kentei.or.jpまでご連絡ください。

※詳細はIPO実務検定公式ホームページの「法人研修プログラム」をご覧ください。  
[http://www.ipo-kentei.or.jp/houjin/pdf/ipo\\_h.pdf](http://www.ipo-kentei.or.jp/houjin/pdf/ipo_h.pdf)

会員特典割引価格でのお申込み	税抜単価	数量
IPO実務検定試験(標準レベル)	¥9,000	
IPO実務検定試験(上級レベル)	¥15,000	
公式テキスト	20%OFF	
公式問題集		
記述試験対策問題集		
要点整理	10%OFF	
TAC講座(DVD)		

## IPO実務検定試験に関するお問い合わせ先

一般社団法人日本IPO実務検定協会 〒171-0033 東京都豊島区高田3-28-8

Tel:03-5992-7688 Fax:03-3971-3667 <http://www.ipo-kentei.or.jp/> E-mail:info@ipo-kentei.or.jp